

IT授業実施へのアプローチ

－ ハードルを下げる工夫 －

東京都立竹台高等学校 主幹 藤村 尋子

キーワード：教員、校務、研修、支援、ユーザビリティ

1. はじめに

情報科以外の教員が、IT機器を活用した授業、またはパソコン教室で実施される授業を行うことに対して必要以上に「構え」てしまう場面をしばしば目の当たりにする。残念なことである。このハードルを下げるために「身近なところ」で「等身大で」取り組んできた内容を紹介したい。

2. 実践内容

2. 1 A高校（平成15年度～18年度に勤務）における例

A高校…JR王子駅よりバス15分徒歩3分のA区。

広い敷地。

3つのパソコン教室。

普通科だが、学系列選択科目制

（2、3年生で6単位ずつ『学系』科目を選択。スポーツ健康・福祉教養・情報ビジネス。多数の学校設定科目。）

（1）授業 必修「情報A」・『学系』科目

- ・必修科目 複数教員、多展開
- ・情報関係の学校設定科目（情報免許不要）
- ・教科会議 未経験の教員と指導案の検討 →リーダー養成
- ・専門的に活用中の教員と連携 音楽 楽譜制作ソフト



図1 フリーソフトによる楽譜作成

・「楽しい」授業 ビデオ編集 作曲 アニメーション

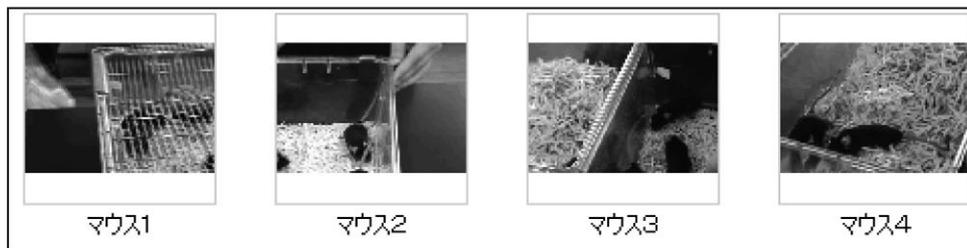


図2 ビデオ編集のために作成した素材

- ・資格取得
- ・入手しやすい教材（素材）の利用 フリーソフト
- ・パソコン委員会 機材管理・予算・研修の企画

(2) 教科以外の校内組織

- ・パソコン委員会 機材管理・予算・研修の企画 →リーダー養成
- ・設備、機材を使いやすく管理 職員室「近く」に収納・貸出（予定）簿
- ・校内研修 授業または校務に関連
- ・IT活用研修 会場・企画の提供 情報収集
- ・IT活用研修参加者の依頼による研修

2. 2 現任校（平成19年度～）における例

竹台高校…JR鶯谷または日暮里駅徒歩8分。普通科。

（操作できる…97.6%、指導できる…40.5% H18.3）

(1) 授業 必修「情報A」

- ・TT

(2) 教科以外の校内組織

- ・委員会 個人情報、パソコンの管理
- ・校内研修 「デジカメで撮影した写真をプリントに入りたい?」「メールの添付ファイル?」入門的内容
- ・IT活用研修 基礎的内容、教員の実務に配慮

(3) その他

- ・校務全般への支援
- ・他教科の授業への支援 調べ学習 国語

3. 今後の課題

- ・入手しやすさ
- ・使いやすさ
- ・実務的な研修
- ・生徒と向き合う



写真1 ベテラン教員



写真2 高校1年生